

平成14年(ワ)第19276号 損害賠償等請求事件

原告 シャムスリ 外3860名

被告 日本国外3名

証拠説明書(1)

2003年7月3日

東京地方裁判所民事第49部 御中

上記原告訴訟代理人

大	口	昭	彦
古	川		美
河	村	健	夫
浅	野	史	生
籠	橋	隆	明
奥	村	秀	二
幸	長	裕	美
沙	々	木	睦
島	村	美	樹
松	浦	由	加子

【甲B1号証】

標 目 「住民無視の『援助』の後始末」
(写し)

作成年月日 2001年12月

作 成 者 鷺見一夫

立証の趣旨 本件ダムの状況及び住民に生じた被害の概要等

【甲B2号証】

標 目 「ODA援助のダムで被害住民が日本に撤去訴訟」
(写し)

作成年月日 2002年7月

作 成 者 鷺見一夫

立証の趣旨 本件ダムの状況及び住民に生じた被害の概要等

【甲B3号証】

標 目 「スハルト『腐敗』援助による人権侵害と環境破壊」
(写し)

作成年月日 2002年6月

作 成 者 鷺見一夫

立証の趣旨 本件ダムの状況及び住民に生じた被害の概要等

【甲B4号証】

標 目 「日本政府が『インドネシア・ダム開発ODA』裁判で虐殺の
罪に問われている」
(写し)

作成年月日 2002年4月24日

作成者 鷺見一夫
立証の趣旨 本件ダムの状況及び住民に生じた被害の概要等

【甲 B 5 号証】

標 目 「スハルト『腐敗』ダムの撤去運動を始めた住民たち」
(写し)
作成年月日 2001年6月
作成者 鷺見一夫
立証の趣旨 本件ダムの状況及び住民に生じた被害の概要等

【甲 B 6 号証】

標 目 「スハルト『腐敗』援助の後遺症」
(写し)
作成年月日 2001年2月
作成者 鷺見一夫
立証の趣旨 本件ダムの状況及び住民に生じた被害の概要等

【甲 B 7 号証】

標 目 「こんな大規模ダムを建設する必然性は全くない！」
(写し)
作成年月日 1992年
作成者 鷺見一夫
立証の趣旨 本件ダムの状況及び住民に生じた被害の概要等

【甲 B 8 号証】

標 目 「金を出して怨まれるODAのこれが実態」

(写し)

作成年月日 1991年10月
作成者 鷺見一夫
立証の趣旨 本件ダムの状況及び住民に生じた被害の概要等

【甲B9号証】

標 目 「新たな破壊、インドネシア・コトパンジャン・ダム」
(写し)

作成年月日 1991年8月
作成者 鷺見一夫
立証の趣旨 本件ダムの状況及び住民に生じた被害の概要等

【甲B10号証】

標 目 「現代の視点 ODAの受益者は誰なのか」
(写し)

作成年月日 1992年2月
作成者 鷺見一夫
立証の趣旨 本件ダムの状況及び住民に生じた被害の概要等

【甲B11号証】

標 目 「コトパンジャン・ダム建設」
(写し)

作成年月日 1997年
作成者 浅野健一
立証の趣旨 本件ダムの状況及び住民に生じた被害の概要等

【甲B12号証】

標 目 「巨大開発による非自発的移住」
(写し)

作成年月日 1996年

作成者 諏訪勝

立証の趣旨 本件ダム状況及び住民に生じた被害の概要等

【甲B13号証】

標 目 「無責任援助に外務省はどう関与してきたか」
(写し)

作成年月日 2003年5月25日

作成者 諏訪勝

立証の趣旨 本件ダム状況及び住民に生じた被害の概要等